

自然教室だより

育英小学校 校庭の自然観察会報告

辻本 信一

6月12日(月)午前11時～12時半、奈良市法蓮町・育英小学校の1年生17名、2年生13名を対象に校庭での自然観察会を実施しました。スタッフとしてご参加いただいた方は9名。子供好きで自然をこよなく愛する有志が揃いました。



【スタッフ紹介】

【カタバミ観察】

1年生は、①カタバミ(三つの魔法)、②アオキ(字が書ける葉っぱ)、③ヤツデ他(面白い葉の形)を校庭で観察。教室では自然遊びでカタバミを使つての10円玉磨きに挑戦。自然工作ではジュズダマを使ったプレスレット作りを行いました。

2年生は、①草いくつ、②イロハカエデ(プロペラ飛ばし)、③ミラーウォーク(不思議な散歩)を行い、教室内では自然遊びでクロガネモチの字書きと葉っぱ笛に挑戦。自然工作ではクマのペンダント作りを行いました。



【ミラーウォーク】

今年は、子供達の集中力を高める為、校庭観察のポイントを厳選3ポイントに絞り、その分、教室での自然工作・自然遊びに力点を置きました。



【クマのペンダント作り】

結果は期待通り子供達もしっかりと話を聞いてくれ反応も上々。自然工作においても自分たちの作った作品に大満足の様子がこちらにも伝わってきました。次回は是非皆さまもご参加ください。

自然教室だより

6月・初夏の奈良公園 子鹿観察報告

辻本 信一

春日大社参道南側の鹿苑では子鹿出産シーズンのこの時期6月1日より30日まで子鹿の特別公開を行っている。6月の自然観察会は鹿苑での子鹿観察も取り入れ20日(火)に実施した。

参加者は9名。天候にも恵まれ和気あいあいとした雰囲気の中でまずは猿沢池周辺を観察。



【観察会参加の皆様】

【ノウゼンカズラ観察】

日当たりの良い池西側では、ツキヌキニンドウ、ノウゼンカズラの生垣を目にし、その先では朱色と白色の鮮やかな夾竹桃の花が目に入った。池南側の率川沿いでは、ママコノシリヌグイ、北側石垣では、ハナイバナと意外な発見が続いた。

昼食前には、一の鳥居周辺でイラクサ、ウラシマソウの群生見学。昼食は荒池近くのあずまやでとり、その後鹿苑へと向かった。中では鹿の親子を見学しながらのんびりとした時間を過ごした。



【優しくグルーミング】

【子鹿の幼稚園】

すると突然見学者がリュックを柵内に落とし「ドサッ」という大きな音。それに驚き全頭が走り出し柵内はパニック状態。予期せず驚愕の団体行動を目にすることができた。そうしたハプニングを挟み午後2時には公開も終了。一同中身の濃い一日に満足して家路につきました。

次回は、是非、皆さまもご参加ください。